

SSK

身障ちば

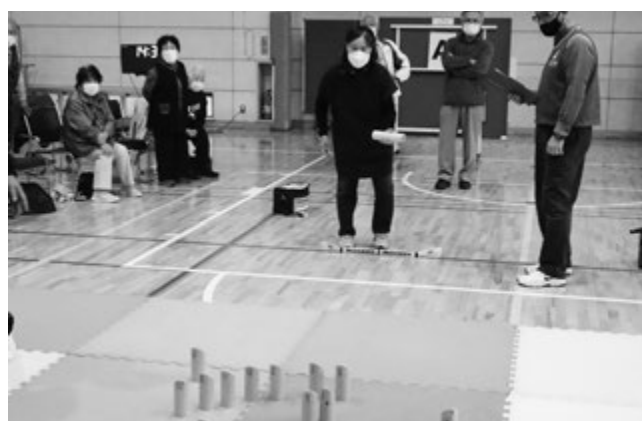
No.131号

社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 電話043(245)1746 FAX 043(245)1578
E-mail : bcg03245@nifty.com URL : <http://chibashinsyoukyou.style.coocan.jp/>

令和4年度障害者スポーツ体験会 (モルック)



10月7日 千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター



11月30日 四街道市総合公園体育館



1月22日 一宮町GSSスポーツセンター

目次・Contents

障害者スポーツ体験会(モルック).....	1	協会事業実施状況.....	6~8
知事年頭のごあいさつ.....	2	情報コーナー.....	9
理事長年頭のごあいさつ.....	3	福祉会だより.....	10・11
第54回千葉県身体障害者福祉大会.....	4・5	みんなの文芸・ひとこと.....	12

年頭のごあいさつ

千葉県知事 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

千葉県身体障害者福祉協会の皆様には、日頃から本県の障害者福祉政策の推進に御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

皆様には、新型コロナウイルス感染症感染拡大への対応とともに、各地域において身体障害者の自立と社会参加の促進及びパラスポーツの推進のための活動に取り組んでいただき、心から感謝申し上げます。

県では、「第七次千葉県障害者計画」に基づき、障害のある方が地域でその人らしく暮らせるよう、福祉サービスや相談支援の充実、情報保障や就労促進等の施策を推進しているところですが、計画期間が令和5年度末に終了することから、今年は、本計画の進捗についての評価・検証を行い、その結果を踏まえて次期計画の策定を進めてまいります。

また、昨年5月に障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行され、平成29年3月に改定した「障害のある人に対する情報保障のためのガイドライン」について、現在のオンライン化やIT化の状況も踏まえた見直しを行います。

さらに、障害者差別解消法が改正され、民間事業者による社会的障壁の除去の実施に係る必要かつ合理的な配慮の提供が来年6月までに義務化されることから、その周知に努めるとともに、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づき、障害のある方への理解を広げる取組を推進してまいります。

今年は、千葉県が誕生してから150周年を迎える節目の年です。障害の有無にかかわらず、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に引き続き取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、千葉県身体障害者福祉協会のますますの御発展と、会員の皆様の御多幸をお祈り申し上げまして、年頭の挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

社会福祉法人
千葉県身体障害者福祉協会

理 事 長 **本 宮 敏 雄**



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

日頃より、当法人の運営に対し格別なご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。また、平素から皆様が「完全参加と平等」を究極の目標に、一人ひとりが生活の質の向上に、努力されご活躍されている姿を拝し、心より敬意と感謝を申し上げます。

スポーツをすることは人権の一つです。人権は、お互いの特徴や違いを認め、相手を思いやることによって守られます。パラスポーツには、既存のやり方、行動の仕方を押し付けず、多様性を認める土壌があります。そして誰もが自分の特性や能力を発揮して活躍できるようルールや用具、サポートの仕方などに工夫が凝らされています。例えば、ゴールボールやガイドランナーとしてパラスポーツ体験を単なる競技体験で終らせず視覚に障害のある人を見かけたらどう行動すればいいだろう？といった話題につなげることで障害のある人を取り巻く環境や、差別、尊厳についての学びに発展させることもできると思います。

アイムポッシブル日本版には、違いや公平について考えさせる話題、人権感覚を育みきっかけ等も含まれています。パラスポーツの普及推進、またあらゆる人達の人権が尊重される社会づくりを前進させるために、私は千葉県にパラリンピック出場選手の支援も当然大事だけれども、一般障害者が気軽に参加できるスポーツ競技も大事であるをお願いいたしました。暖かいご理解、ご支援を頂き、千葉県身体障害者福祉協会は今年度モルック協会のご支援を頂きモルック体験会を県内各地において開催いたしました。初めての競技であるけれども、障害者が簡単に参加でき楽しい思い出になりました。

これからも障害者の代弁者として努めて参りますので今後ともどうか千葉県身体障害者福祉協会の活動に関心をお寄せいただきますと共に、厳しいご指導と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第54回 千葉県身体障害者福祉大会

主 催 千葉県・(社福)千葉県身体障害者福祉協会

日 時 令和4年11月16日(水)午後1時～2時

場 所 青葉の森公園芸術文化ホール(千葉市)



●●●●●●●●●● 大会宣言 ●●●●●●●●●●

ここに「第54回千葉県身体障害者福祉大会」の開催に当たり、日頃から身体障害者福祉の向上に寄与されている多くの方々の御理解・御協力に、深く感謝の意を表すところであります。

国では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」や「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」を改正、「視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律」を施行するなど、障害者の権利保護の推進に努めています。

千葉県では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」のもと、障害のある人に対する誤解や偏見をなくし、理解を広げ差別の解消に努めるとともに、「千葉県手話言語等の普及の促進に関する条例」を制定するなど、障害のある人に対する合理的配慮の推進に努めており、令和3年度を初年度とする第七次千葉県障害者計画でこれらに係る具体的な施策を着実に推進しています。

また、令和3年3月、千葉県障害者文化芸術活動推進計画を策定し、障害者の社会参加や自立を促進し共生社会の実現にも努めています。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、障害者理解への関心の高まりに、我われ身体障害者は地域社会の一員としての責任を果たし、誰もがその人らしく暮らすことのできる豊かな地域社会のさらなる実現に向けて力強く行動することを誓い、ここに宣言します。

令和4年11月16日

第54回千葉県身体障害者福祉大会

大 会 決 議

- 1 障害のある人が普通に暮らせる地域社会の実現をめざそう
- 2 地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 3 障害者差別解消法の理解啓発を図り、地域社会の意識改革をめざそう
- 4 情報ネットワークを活用し、コミュニケーションの拡充をめざそう
- 5 障害者雇用の促進を図り、障害者の活躍の場を広げよう
- 6 障害のある人の文化芸術活動の推進を図り、共生社会の実現をめざそう

以上、決議する。

令和4年11月16日

第54回千葉県身体障害者福祉大会

第54回千葉県身体障害者福祉大会被表彰者・受賞者

1. 表彰者関係

千葉県知事賞

社会福祉事業功勞（自立更生1名）

浦安市 池田 由美

千葉県身体障害者福祉協会理事長賞

特別功勞（1名）

白子町 松本 和夫

功 勞（2名）

鎌ヶ谷市 小倉 依子 睦沢町 鬼島 里美

自立更生（1名）

習志野市 山田 信治

感謝状（5名）

鴨川市 宮川きよ子 船橋市 小林美佐江

千葉県ホームヘルパー協議会
越川まゆみ 吉成 恵美 秋葉 勝代

2. 受賞者関係

千葉県知事賞

「心の輪を広げる体験作文」

最優秀

小学生の部 木更津市立請西小学校 5年 福田 晃大

中学生の部 長生村立長生中学校 1年 片岡 伶介

高校生の部 筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部 2年 田苗 優希

優 秀

小学生の部 木更津市立請西小学校 4年 坂上 颯亮

中学生の部 いすみ市立国吉中学校 3年 岩瀬 朱璃

高校生の部 筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部 1年 蓑輪 麟

一般の部 加藤 孝紀

「障害者週間のポスター」

最優秀

小学生の部 筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部 6年 古川 晶菜

優 秀

小学生の部 成田高等学校附属小学校 5年 飯塚まこと

千葉県身体障害者福祉協会理事長賞

「心の輪を広げる体験作文」

小学生の部 筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部 6年 古川 晶菜

中学生の部 いすみ市立国吉中学校 3年 影山 大士

高校生の部 学習院女子高等科 1年 荒井 萌香

「障害者週間のポスター」

小学生の部 成田高等学校附属小学校 4年 遠藤 夢也

令和4年度文化の日千葉県功勞者表彰

〈健康福祉功勞〉

越川 陽子（八街市）

《協会事業実施状況》

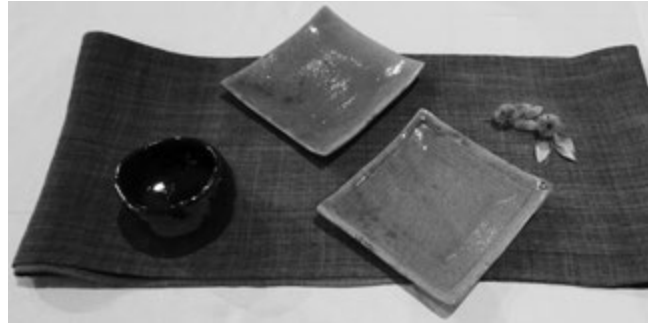
第51回千葉県身体障害者作品展

千葉県立美術館第7展示室にて10月18日(火)から23日(日)まで開催され、111点の作品の中から審査の結果、県知事賞をはじめ11作品が入賞しました。おめでとうございます。

また、1,432名の方々が来場されました。



書 千葉県知事賞 共同作品 白井市障害者地域活動支援センター



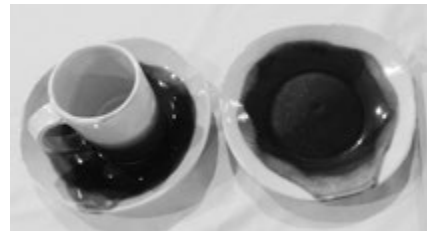
陶芸 千葉県教育長賞 黒澤秀康(白井市)



書 千葉県立美術館長賞 白石文雄(市原市)



絵画 千葉県身体障害者福祉協会理事賞 山口三郎(八千代市)



陶芸 千葉県身体障害者福祉協会理事賞 牛腸三春(市原市)



写真 千葉県身体障害者福祉協会理事賞 山田信治(習志野市)



陶芸 千葉県社会福祉協議会長賞 小池真由美(市原市)



陶芸 千葉日報社賞 鳴嶋晴美(白井市)



写真

チバテレぐんぐん賞

津石隆吉(君津市)



絵画

バイエフエム賞

石井万由美(山武市)



陶芸

千葉県身体障害者福祉協会努力賞

三浦秀之助(市原市)

令和4年度市町村身体障害者福祉会指導者総括研修会

日時 令和4年9月6日(火)午後1時～3時

場所 三日月シーパークホテル安房鴨川(鴨川市)

テーマ「千葉県の生涯スポーツ施策について」を、県環境生活部生涯スポーツ振興課古川文彦氏から講義を聞きました。



令和4年度元気はつらつ女性講座

日時 令和4年9月6日(火)午後3時～4時

場所 三日月シーパークホテル安房鴨川(鴨川市)

テーマ「素敵にハンドメイド」を、押し花インストラクター黒川千代氏から押し花アートを学びました。



トヨタ新又グループ 千葉トヨペット カロラ千葉 ネットトヨタ東都

トヨタウェルキャブ総合展示場

トヨタハートフルプラザ千葉

TEL.043-241-1488 FAX.043-246-5646

●営業時間/午前10:00～午後6:00 ●定休日/毎週月曜日(祝日の場合は営業)

〒261-8585 千葉市美浜区稲毛海岸4-5-1

ホームページ www.chibatoyopet.co.jp/

ぴったりのクルマ探しから、お客様仕様のクルマづくりまで、
あらゆるご相談にお応えするトヨタハートフルプラザです。



令和 4 年度身体障害者相談員研修会

日 時 令和 4 年12月15日 (木) 午後 1 時～ 4 時

場 所 ホテルポートプラザちば (千葉市)

第 1 部のテーマ「認知症予防について」を、特定非営利活動法人千葉県主任介護支援専門員ネットワークの助川未枝保理事長から、第 2 部テーマ「STOP！電話de詐欺」を、千葉中央署からそれぞれ講演をいただきました。



令和 4 年度市町村身体障害者福祉会代表者会議

日 時 令和 5 年 1 月19日 (木) 午前10時30分～11時

場 所 オークラ千葉ホテル (千葉市)

テーマ「千葉県生涯者福祉施策について」を、県健康福祉部障害者福祉推進課小佐野徹共生社会推進室長から講義を聞きました。



令和 4 年度千葉県障害者社会参加推進講座

日 時 令和 5 年 1 月19日 (木) 午前11時20分～12時

場 所 オークラ千葉ホテル (千葉市)

テーマ「千葉県障害者芸術文化活動支援事業について」を、講話していただきました。



令和 4 年度障害者スポーツ体験会 (モルック)

子どもから大人まで誰でも気軽にできるスポーツとして、テレビなどメディアでも取り上げられているモルックを通して、障害者の健康の維持、増進と障害者相互の交流を図ることを目的に県内 6 か所で体験会を開催しました。参加した皆さんはゲームに集中し、一投一投に一喜一憂して、白熱した競技を繰り返し、大変有意義なひと時を過ごしました。

確かな「きずな」、未来へ。

京葉銀行

一步一步なのだ、
未来の地図も。

INO TADATAKA
伊能忠敬
千葉県九十九里町出身
京葉銀行ブランドキャラクター

福祉会だより

君津リバーズ協会（君津市身体障害者福祉会）

会長 津石 隆吉

君津リバーズ協会の「リバーズ」は、「社会に帰る」という意味があり、毎年総会で意味を再確認しています。

当協会では、コロナ禍でも日帰りバス研修を毎年実施しており、今年度は10月21日に葛西臨海公園と葛西臨海水族園へ行ってきました。

当日は天候にも恵まれ、家族と一緒に久々の外出をお楽しみいただきました。

新型コロナウイルスの水際対策が緩和されたこともあり、平日にもかかわらず大勢の観光客と観光バスが来ていましたが、事前予約制のためスムーズに見学することができました。

そのほかに9月は市社会福祉協議会主催障害児者日帰りバスハイク（東京スカイツリーと浅草散策）、市障がい者グラウンド・ゴルフ大会、11月は君津地域身体障害者スポーツ大会等、屋外で開催されるイベントには積極的に参加しています。

こうした各種大会、行事への積極的参加を当協会の事業方針として掲げており、多くの会員のみなさまに参加いただいています。

今後も真の社会参加を目指し、活動していきたいと考えています。



日帰りバス研修（葛西臨海水族園）

鎌ヶ谷市身体障がい者福祉会

会長 櫻澤美智子

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い本会も3年間の自粛をして参りましたが、会員の皆様のたつての希望により5月の定期総会より活動再開致しました。

6月20日には日帰りバス研修『千葉県民ミステリーツアー』で、山梨県河口湖方面に行って参りました。当日はお天気にも恵まれて河口湖と雄大な富士山を眺め、一宮の浅間神社に御参りし、ワインのお守りを買って天然記念物でもあり神秘的なパワースポット。富士山の澄んだ雪解け水が湧く「忍野八海」を散策し、お土産の網目メロンを持ち帰り楽しい一日でした。

11月8日には会員からの要望が多かったカラオケ交流会を、感染症対策を行いながら開催いたしました。マスクをしての歌唱でしたが、会員のそれぞれの十八番を披露し笑顔の花が咲き乱れました。

今後も会員の皆様の交流を図り、会員相互の親睦と情報を共有し活動して行きたいと思っております。



日帰りバス研修「千葉県民ミステリーツアー」

いすみ市身体障害者福祉会

会長 関 功

事業計画に基づいた行事がほとんど中止になる中、新型コロナウイルス感染症拡大防止に万全を尽くしてモルック競技体験会を11月22日に、岬公民館で開催しました。

モルックという名前も競技方法もわからない人が大半でしたが、日本モルック協会から講師を派遣していただいてモルックの発祥から競技方法などの説明を受け、丁寧な指導のもと皆直ぐに理解して楽しくプレーできました。

参加者の中には健常者もあり、障害のある人もない人も初対面の人ともチーム（3～4人）内で協力し合いながら作戦を練りプレーしていました。

後半には、チームで和気あいあいと互いを応援し合い笑顔一杯に白熱した体験会になりました。

県協会の本宮理事長、津石常務理事にも参加していただき、より身近に感じて充実した一日でした。また、当日は用具類の貸し出しやサポートなどを職員のお手伝いにも大変助かりました。

参加者には初めてのモルックでしたが、全員が夢中になり久しぶりの集まりに会話も弾み、また参加したいと話していました。

コロナ禍でも天候に左右されず、障害があっても高齢であっても手軽にできるいすみ地区スポーツ・レクリエーション大会を実施して会員の相互の交流を広めていきたいと感じました。

改めて、今回の体験会に協力していただいた県協会に感謝いたします。

今後は、野村理事の考えるいくつかの競技で楽しく過ごせる大会を実施したいと思います。



ちばぎん
未来を育む
宣言

ちばぎんは、地域の未来を育みます。

株式会社 千葉銀行

1971年6月17日第三種郵便物認可(毎月6回5の日の0の日発行)
2023年(令和5年)1月30日発行 SSK通巻第5840号

編集人 社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会
〒200-1002 千葉市中央区千葉港4-1-3
☎043(245)1746

発行人 特定非営利法人 障害者団体定期刊行物協会
〒157-1007 東京都世田谷区祖師谷3-1-17
定価 一部五十円(送料共)

ヴェルドウーラ祖師谷102

みんなの文芸

俳句

大出清澄選

垣根越し 色つきづいた 取れぬ柿
空青し キャンプ楽し またきたし
蚊にさされ 散歩なみきの 一人言

館山市 萱野 好次

物干しを日差し求めて移動する
庭の隅赤き実つけて万年青なり
四時半に夕焼けを見るゆつたりと

流山市 羽原 禮子

父母が居て兄弟が居て蜜柑かな
雪国の暮らしは如何に寒き風
初冬やいつもと違ふ朝の音

八千代市 唐澤 菊枝

戻りくる寒中ががきの神無月
干布団日の残り香雲の中
賑やかにクリスマスイブ仏の間

八千代市 島田 始子

藁傘にほんのり咲いてる寒牡丹
廃校を抜ける近道お茶畑
連山はすでに影引く花の嵐

香取市 郡 千恵子

病床の友に届けるチューリップ
ぶよぶよと冬眠蛙すまし顔
卒業日親に敬語のドラ息子

八街市 山田 皓一

選者吟

寒空に老の一人の道を行く
寒椿思はぬ人の尋ね来る
背を丸め行く道遠く寒の内

短歌

内川英夫選

人間は欲をかいたら切りがなく童のころ常に忘れず
ヒーローは子等の憧れ恰好良くプライベートは人に語らず
五波六波コナ終息先見えず気休めワクチン信用できず

八街市 山田 皓一

ほつほつと開き始むるくれないを手術間近の姉と見上げる
北風に戦ぐつつじの花一輪返り咲きたる庭の片隅
しづかにも雨降る夕べ厨辺にぶつぶつ音して大根煮える

香取市 郡 千恵子

のびすぎたローズマリーをカットせり指にすっかり香は移りけり
地球上賢き人ら数多いて戦火納めし人々何処に
狭き庭ブルーベリーの紅葉が師走の庭をにぎやかにする

流山市 羽原 禮子

一片の雲なき空の中秋の名月のぼり澄みたるを観る
このへんでいいぢやないかと思えどもなかなか来ない金の馬車は
鮮やかな色保てるもばらの花こわれしごとく花くずれたり

九十九里町 戸村きよ江

晴天の熱さ忘れて草香る身もこころをも気分そうかい
あまりにも突然遠くへさらば兄酒に悔しさぶつける春の夜

館山市 萱野 好次

選者吟

あと五分絵描きの出征兵ならず春眠むさぼる老いたるわれは
籠る日の生の単純 午睡して茂吉に倣うごとき晩年
午睡後は歌を詠みつつあと一つあとひとつとて生きの片々

俳句・短歌募集

皆様の俳句・短歌をお寄せください。

ひとこと

テレビでは毎日のように雪の便りが映し出され、冬の足音に気持ちも体も寒くなってきます。これは、3年も続くコロナウイルス感染症の影響も大きいのではないのでしょうか。ずっと続くコロナへの恐怖心から、私たち一宮町福祉会では年間事業計画がほとんど実行できていません。何かやろうと、今年10月に、千葉県立美術館(千葉市)で開催された「千葉県身体障害者作品展」見学会の日帰りバスの旅を実施しました。久しぶりに顔を合わせる仲間たち、バスの中では会話が弾み、笑顔！笑顔！！で楽しさ全開でした。この様子を見て、企画して良かったなあとつくづく実感しました。現在、脱会者はありませんが、新規加入者もない状況です。これからの福祉会の活動には、親睦が重要だと考えます。一日も早くコロナが終息することが、今の私の一番の願いです。

理事 中村 照夫(一宮町)

